

校長室だより第7号（令和5年5月16日）

5月13日（土）に松ヶ丘小学校は無事に運動会を行うことができました。

競技の途中で少しだけ雨粒が落ちてきた程度で、運動会自体には何の支障もなく進行することができ、ホッとしています。

いつ雨が降ってくるかがわからない状態だったので、お渡ししたプログラムよりも進行が早くなり、ご迷惑をおかけしたかもしれません。お許してください。

週末は天気が悪いと聞いたので、水曜日から天気予報とにらめっこ（？）の毎日でした。

傘マークがつけば、憂い。傘マークがなくなれば、喜び。まさに一喜一憂です。天気予報によっても天気が違うので困ってしまいます。

運動会当日の早朝、いくつもの天気予報で雲の動き、雲の量を確認したうえで「本日、運動会を行う」と決断しました。

決断後、空が明るくなったので喜んだのも束の間、8時過ぎには雲が濃くなり、これまた一喜一憂。

天気のことばかり書いてしまいましたが、4年ぶりに大きな声を出しての運動会はいかがでしたか？

応援合戦にはじまり、徒競走・障害走の個人走、玉入れ・綱引き・台風の目（ハリケーン）の団体競技、そしてダンスにリレー。これぞ運動会ですね。

運動会の種目は昭和と変わらない。どれも面白い。力が入る。応援したくなる。やはり、運動会には大きな声援が似合いますね。

子ども食堂（育成委員会）からお弁当の無償提供がありました。育成委員会

「子ども食堂」担当の皆さんと淑徳大学の皆さんが朝早くから「ひだまり」に集まり、お弁当を作ってくださいました。おいしさ、見栄え、栄養バランスも考えられた素敵なお弁当でした。感謝とともに、松ヶ丘地区の絆の強さを実感することができました。

保護者・地域の皆様には、運動会に向けて4月末より、ご支援・ご協力をいただき、ありがとうございました。